

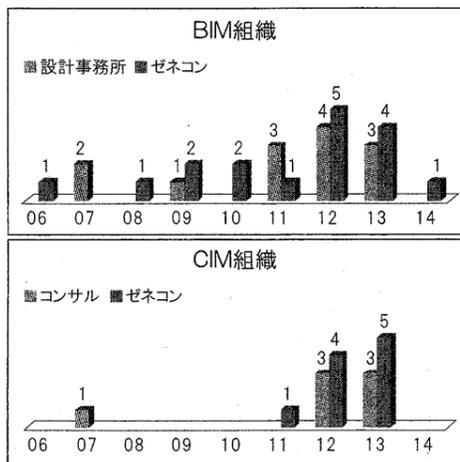
## BIM、CIM

# 相次ぎ組織化

3次元モデルを活用した業務の効率化を目的に、BIM(ビルディング・インフォメーション・モデリング)やCIM(コンストラクション・インフォメーション・モデリング)の導入に伴う組織化の動きが広がっている。日刊建設通信新聞社が建築設計事務所、建設コンサルタント、ゼネコンの計67社を調査したところ、BIM組織は全体の6割、CIM組織は4割の企業が設置していることが分かった。設置予定の社もあり、今後さらに拡大する見通しだ。

―1面参照

民間建築プロジェクトを中心に導入が加速しているBIMでは、07年から導入実績が出始め、建築設計事務所の中には実績が累計で200件に達する社もある。ゼネコンでは大手クラスを中心に導入が拡大し、部分的な採用も含め750件の実績を誇る企業もある。国土交通省が12年度からCIM導入の試行業務をスタートしたこ



BIMやCIMの導入拡大に伴い、各社は社内への導入支援を目的とした専門組織の設置に動き始めている。ここ2、3年の間に活発化し、3次元モデル作成から現場の導入支援までを一手に引き受ける下支え役として機能している。

## モデル作成や現場の支援役

BIMの専門組織化は建築設計事務所の7割(18社中13社)とゼネコンの5割(33社中17社)を合わせた6割(51社中30社)の企業に達し、CIMの組織は建設コンサルタントの5割(16社中8社)とゼネコンの4割(33社中13社)を合わせ4割(49社中21社)の企業に広がっている。

今後組織の設置を検討しているのはBIMでゼネコン4社、CIMではコンサル4社とゼネコン4社に達する。中には一定程度の導入実績をもつものの、あえて専門組織を置かない方針の社もある。

アンケートの回答企業67社は次のとおり。

〈建築設計事務所〉INA新建築研究所、梓設計、石本建築事務所、NTTファイナリティーズ、佐藤総合計画、ジェイアール東日本建築設計事務所、昭和設計、大建設、東急設計コンサルタント、東畑建築事務所、日建設、日総建、日本設計、日立建設設計、松田平田設計、三菱地所設計、安井建築設計事務所、山下設計

〈建設コンサルタント〉アジア航測、いであ、エイト日本技術開発、応用地質、オオバ、オリエンタルコンサルタント、建設技術研究所、ジェイアール西日本コンサルタント、大日本コンサルタント、中央復建コンサルタント、長大、千代田コンサルタント、日本工営、パシフィックコンサルタント、復建調査設計、八千代エンジニアリング

〈ゼネコン〉青木あすなろ建設、浅沼組、安藤ハサマ、大林組、奥村組、鹿島、熊谷組、鴻池組、五洋建設、佐藤工業、清水建設、大成建設、大日本土木、大豊建設、大和小田急建設、竹中工務店、竹中土木、鉄建、東亜建設工業、東急建設、東鉄工業、東洋建設、戸田建設、飛鳥建設、ナカノフド建設、西松建設、日本国土開発、長谷工コーポレーション、ピーエス三菱、フジタ、前田建設、松井建設、三井住友建設

1. 日経	2. 朝日	3. 毎日
4. 読売	5. 岐阜	6. 中日
7. 産経	8. 静岡	9. 伊勢
10. 中部経済	11. 建通	12. 日刊工業
⑬ 建設通信	14. 信濃毎日	15. 日本海事
16. 建設工業		